

令和 7 年 10 月 1 日

医療・介護・福祉関係者 各位

酒田地区歯科医師会
会 長 佐々木正晃

令和 7 年度酒田地区歯科医師会 市民公開講演会

学術・公衆衛生合同講演会のご案内

酒田地区歯科医師会では、講師に中澤正絵先生（富谷中央病院 衛生士長）をお招きし、市民公開講演会と学術・公衆衛生合同講演会を開催することとなりました。「糖尿病と歯周病の関係」について詳しくご講演いただく予定です。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 時：令和 7 年 12 月 6 日（土） ①午後 2 時～3 時 市民公開講演会

②午後 3 時 30 分～5 時 30 分 合同講演会

会 場：庄内 JA ビル 5 階 512 大会議室（酒田市山居町 2-3-8）

演 題：①市民公開講演会「ご存知ですか？歯周病と糖尿病の関係～健康は健口から～」

②合同講演会「糖尿病と歯周病～糖尿病患者の口腔健康管理の重要性について～」

講 師：富谷中央病院 衛生士長 中澤 正絵 先生

対 象：山形県歯科医師会会員・スタッフ 市民公開講演会はどなたでも参加可能

参加費：無料

準備の都合上、11 月 25 日（火）まで酒歯事務所 FAX（22-0898）

にご返信ください。会員の皆様のご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

※尚、スタッフの人数が多い場合は、余白にご記入ください。

-*- -*- -*- -*- -*- -*- -*- -*- -*- -*- -*- -*-

① 12 月 6 日（土）午後 2 時～3 時 市民公開講演会に **参加します**

施設名（ ）

氏名（ ） 職種：（ ）

氏名（ ） 職種：（ ）

② 12 月 6 日（土）午後 3 時 30 分～5 時 30 分 合同講演会に **参加します**

施設名（ ）

氏名（ ） 職種：（ ）

氏名（ ） 職種：（ ）

市民向け講座演題

『ご存知ですか？歯周病と糖尿病の関係』

～健康は健口から～』

酒田市民向け講座 講演抄録

糖尿病になると抵抗力が弱まり感染しやすく治癒能力も低下して炎症が治りにくくなります。このことは歯の周りの組織にも大きな影響を及ぼします。そのため糖尿病にかかっている人のほとんどが歯周病にもなっています。歯周病の影響で歯がグラグラと動いたり、歯を失って食事がままならないかたも多く見られます。歯周病は食事のバランスを壊してしまう原因にもなりますし、歯周病の炎症は血糖値のコントロールを乱してしまいます。

糖尿病と歯周病を予防するためにも年に1回以上は歯科医院での定期検診を受けましょう。お口の健康管理は全身の健康維持のカギになるともいえましょう。今回は宮城県糖尿病療養指導士でもある歯科衛生士の私の臨床経験から、歯周病と糖尿病の関係とお口の健康の大切さについてお話させていただきます。



医療者向け講演演題

『糖尿病と歯周病～糖尿病患者の口腔健康管理の重要性について～』

抄録

高齢化が進んだ日本における糖尿病患者は予備軍も含めて約2050万人にも及び、歯科医院を訪れる成人の4人に一人は糖尿病患者ともいえます。特に2型糖尿病患者で血糖コントロールが不良なものは、口腔の管理も含めた生活習慣が整ってない場合が多く、う蝕や歯周病罹患率も高い傾向にあります。

う蝕や歯周病の進行による歯牙欠損数が増加してくると、咬合支持数が減少するため、十分な咀嚼が得られないことから早食い、丸呑みの傾向が強くなり、特に糖尿病患者では食後高血糖の誘因になるとも考えられます。また糖尿病患者は健常人の2.6倍も歯周病にかかりやすく、歯周病による炎症はインスリン抵抗性を惹起して血糖コントロールの妨げになることもわかっています。

そして、糖尿病診療ガイドライン2024においても「2型糖尿病患者の歯周病治療は血糖コントロールの改善に有効であり推奨される」と明示されており、糖尿病患者の歯周病治療への期待が高まっています。医科歯科連携診療において歯科医師および歯科衛生士を含む歯科医療従事者は「糖尿病と歯周病の関係」についての知識を深めて地域でのチーム医療の確立を目指しましょう。

今回は、私が普段の臨床で糖尿病患者の歯周病管理をするときの検査と治療の流れをご紹介しますながら、糖尿病患者さんの口腔健康管理の重要性についてお話させていただきたいと思います。



中澤正絵先生 略歴

- 1981 年 宮城県歯科衛生士学院卒業、国家公務員共済組合連合会病院歯科
入職
- 2005 年 医療法人盟陽会富谷中央病院入職(現在歯科衛生士長)
- 2006 年 スエーデン イエテボリ大学歯周病科研修
- 2007 年 日本歯周病学会認定歯科衛生士
- 2012 年 日本口腔インプラント学会専門歯科衛生士
- 2014 年 日本医療機器学会 第2種滅菌技士
- 2015 年 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周病治療学分野 修士課程修了
- 2017 年 宮城県糖尿病療養指導士
- 2023 年 日本歯科衛生士会糖尿病予防指導認定歯科衛生士
- 2024 年 歯科感染予防管理士

《糖尿病関連執筆掲載》

- 2009 年 『歯周 1st』・全身管理・糖尿病患者への対応
- 2011 年 『デンタルハイジーン』・医科歯科連携による糖尿病患者へのアプローチ
- 2011 年 『DH Style』ペリオドンタルメディスンと歯周病感染リスクマネジメント
- ～歯周病と糖尿病の医療連携の現場から～
- 2019 年 『歯科衛生士のための糖尿病予防指導マニュアル』共著
- 2020 年 『歯科衛生士』・糖尿病診療記録の見方読み方 1)まずは病態を知ろう！ 他
- 2023 年～2024 年 『DH スタイル Style 』連載・総まとめ『糖尿病と歯周病』